

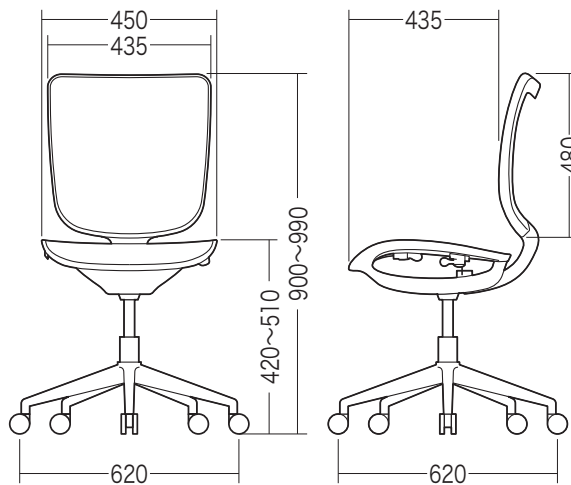
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このオフィスチェアは組立式になっておりますので、下記の手順で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

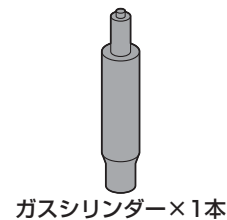
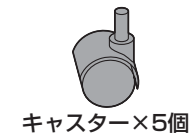
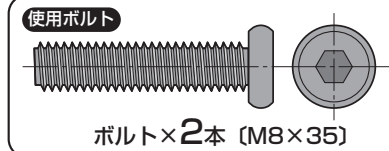
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

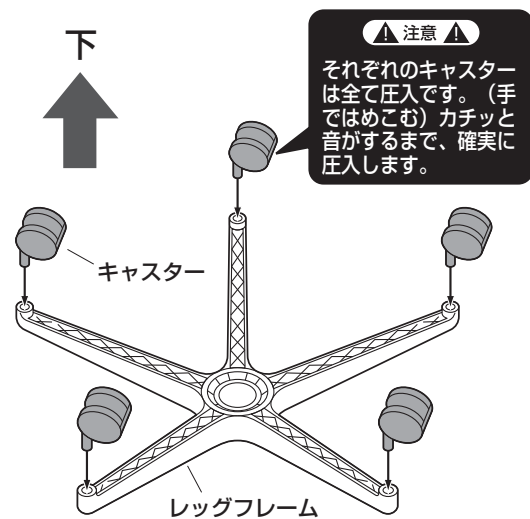
完成図



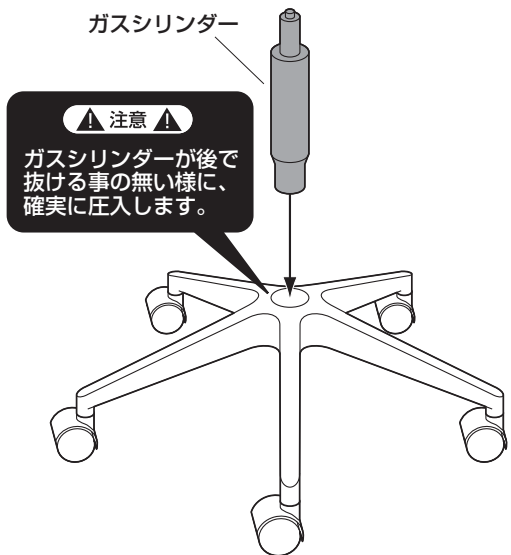
組立て部品



1 レッグフレームをひっくり返し、
キャスターを取付けます。

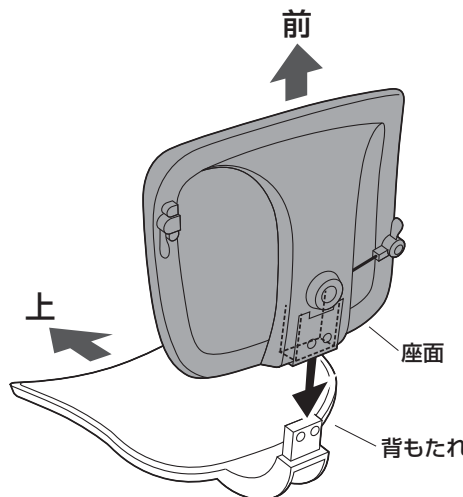


2 レッグフレームにガスシリンダー
を差し込みます。

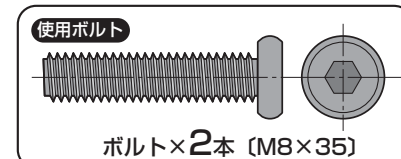
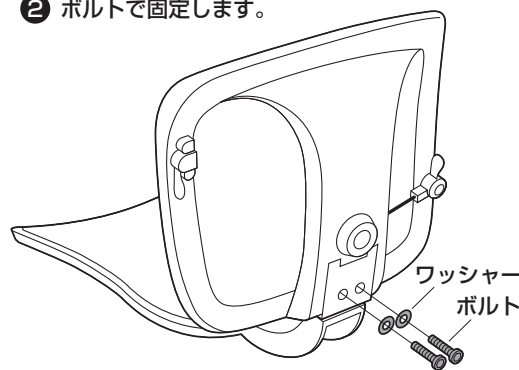


3 背もたれに座面を取付けます。

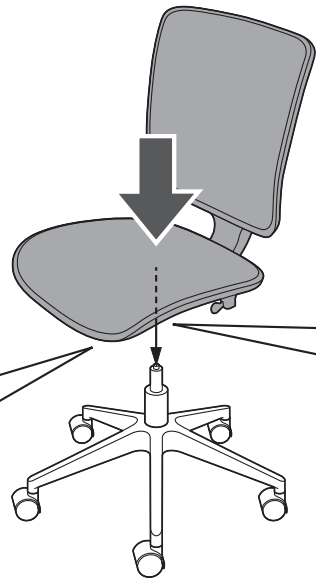
1 背もたれに座面を差し込みます。



2 ボルトで固定します。



ガスシリンダーに座面を差し込みます。



▲注意▲
座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。
座面が斜に差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。

斜に差し込まれている

まっすぐ奥まで差し込まれている

最後に

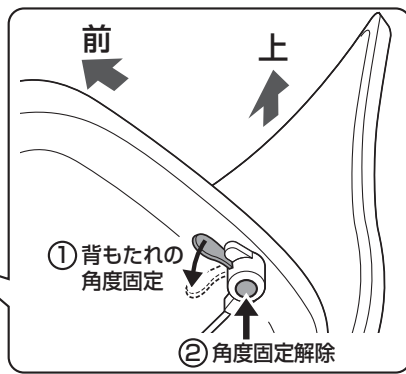
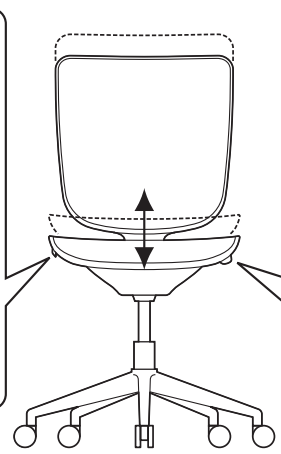
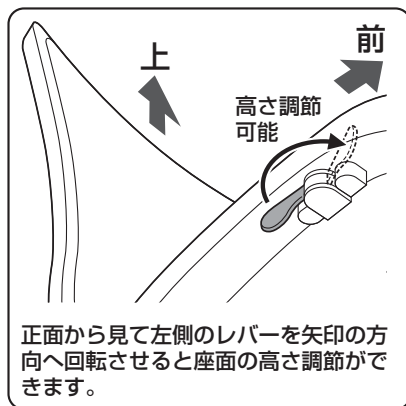
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む

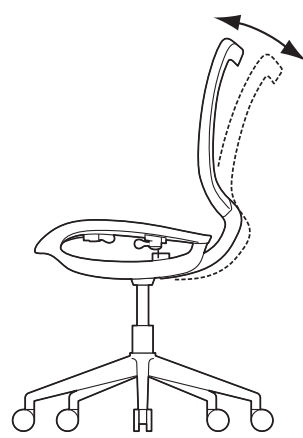
※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

各部の調節方法

▲注意▲ 正面から見て左側のレバーを回転させてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。



- ① 正面から見て右側のレバーを矢印の方向へカチッと音が出るまで回転させると背もたれの角度が固定されます。
- ② ボタンを押して角度固定を解除するとロッキングが可能になります。



チェアの品質表示

外形寸法：幅620×奥行620×高さ900～990mm (座面高さ420～510mm)
構造部材：座部・背もたれ部/ポリプロピレン 脚部/ナイロン
キャスター部/ナイロン 張り材：ポリエステル

- ▲使用上の注意▲**
- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないで下さい。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。